

# 網走家畜衛生情報

令和6年度（2024年度）

第3号（7月号外）

北海道網走家畜保健衛生所

## ① 生乳への抗菌性物質残留事故に注意！

令和6年5月に今年度1例目の残留事故が発生しました。これから10月までの繁忙期は**残留事故の発生が増加**する傾向にあります。事故をゼロに！安全・安心な牛乳を提供しましょう。

### 【忙しいときほど慎重に！】

- ★ 牛体へのスプレー、脚バンド、看板など、**2種類以上のマーキング**をしましょう。
- ★ **薬剤の投与とマーキングは必ず同時**に行いましょう。
- ★ 治療牛を見落とさないようホワイトボード等を活用し、**作業者間の連絡を徹底**しましょう。
- ★ 治療前、搾乳前には毎回、**どの牛が治療牛かを再確認**しましょう。
- ★ **治療牛はできるかぎり隔離**しましょう。
- ★ ロボット搾乳の場合、必ず**複数の目で登録忘れや登録ミスがないことを確認**しましょう。



## ② 日射病・熱射病にも注意！

管内では**6月中に暑熱被害の報告が4件**ありました。今年も暑い夏が予想されています。飼養形態にあった適切な予防対策に取り組み、被害の軽減に努めましょう。

### 【対策の一例】

- ★ 涼しい時間帯の給餌、新鮮な水の十分な補給、重曹の給与
- ★ 密飼いの回避、削蹄・毛刈りの実施
- ★ 扇風機の使用、屋根への散水
- ★ 遮光ネットによる直射日光遮断
- ★ 放牧時間を早朝や夜間に変更

